

伝えるべきもの

二年 峯岸真雪

母が語った

母も経験したことの無い戦争の話を私は聞いている

北方領土

ロシア兵が攻めてきたとき 島民は  
海を泳いで逃げようとした という

冷たい 寒い 苦しい 痛い

背後には恐ろしい銃が待っている

彼らは 何もかもを捨てて

暗く白い海に飛び込んだ

凍りの腕に囚われて

そのまま沈んで行った者は 漂い

運良く助かった者は もがき

遙か彼方にちらつく本土を目指して

ただ 助かりたいと叫び

妻も子も友も無かった

冷たい 寒い 苦しい 痛い

お母さん お母さん お母さん お母さん

助けて

